

第3回 VHJ 機構 臨床研修医・指導医交流会 報告書

第3回 VHJ 機構 臨床研修医・指導医交流会が下記の通り、開催されました。

日時：2015年 10月3日（土） 13時～18時
10月4日（日） 8時～11時30分

場所：MIDLAND SQUARE 名古屋

主管：トヨタ記念病院

テーマ：

『いかに研修し』、『いかに研修させるか』を統合し、カイゼンに繋げる

全20病院より指導医31名、研修医89名、VHJ事務局8名の計128名の先生方にお集まり頂きました。

1日目は「ミエルカ」

各研修病院の垣根を越えて、小グループで「ER研修」、「外科手技」、「総合診療」の3テーマについてディスカッションし、プロダクトを作成しました。夜はキャッスルプラザホテルにて懇親会を行いました。各病院からの出し物は大盛況でした。来年度の主管病院が明らかとなりました。

2日目は「カイゼン」

病院ごとのグループに分かれて、指導医と研修医で話し合いを行い、1日目のミエルカを通して気づいたことをまとめ、自分たちの研修における改善点を話し合ってもらいました。今後の改善予定を”Action statement”という形で発表して頂き交流会は閉会となりました。

「VHJに求めること」として”Action statement”とともに各病院から発表して頂きましたが、その中でも情報共有や交流の拡大を求める声が多かったため、「VHJ 機構 臨床研修医・指導医交流会」のfacebook ページを立ち上げました。今後も継続的に各病院でのカイゼンを進めて頂くことに加え、病院間での情報共有や交換のために活用して頂ければ幸いです。

